

送辞

厳しい寒さを乗り越え、日に日に春の暖かな陽気を感じられるこの佳き日、晴れて卒業を迎えられる卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生の保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。在校生を代表して心よりお祝い申し上げます。

私は部活動、生徒会活動、そして我が校の文化祭であるぎんが祭のスタッフで多くの先輩方と関わらせていただき本当に充実した二年間でした。先輩方はどんな時でも柔軟に対応できる行動力と後輩へ対する優しさを兼ね備えた素晴らしい方々だと思います。

今年は三年ぶりに条件付きの一般公開でのぎんが祭があり、全員が初めての中、先輩方は何ヶ月も前から準備を重ね、ぎんが祭が日に日に近づき疲労困憊してもなお、夜遅くまでぎんが祭へ時間を注いでおられました。そして、当日、四日間も楽しんで過ごされていた卒業生の皆様は本当に輝いて見えました。

卒業生の皆様は新型コロナウイルスの影響で入学時から多くの制限を強いられたとお聞きしています。そのような中でも出来ることは何か、突き詰めて、それを実現されてきた先輩方を尊敬しています。

さて、卒業生の皆様は四月からそれぞれ新しい道へ突き進んでいかれます。新しい環境には、楽しさや期待が満ち溢れていると思います。しかしその反面、不安や緊張も伴うことと存じます。私たち在校生一同、この蟻ヶ崎高等学校で卒業後の皆様を心より応援しています。最後に在校生を代表し一言申し上げ、締めくくらせていただきます。

三年生の皆さん、本当にありがとうございました。

令和五年 三月三日

在校生代表 北澤青空